

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第99日

攻撃を受けている都市 ムィコラーイウ市とオデーサ市で爆発が報告されました。ロシアのミサイルがウクライナ西部の鉄道インフラストラクチャに命中しました。砲撃の破壊は、スロバキアとの国境に遠くないカルパティア山脈のベスキードトンネルの近くで発生しました。その結果、5人が負傷しました。軍は、ロシアの領土からスミー州を砲撃し続けています。ハルキウ市とハルキウ州の時折の砲撃が続いている結果、6人が負傷した。ロシア軍は、戦車、大砲、迫撃砲、MLRS「ハリケーン」、MLRS「トルネード」を利用してドネツク州のスラビャンスク、ソルダー、バクムット、アウディーイウカ、ミコライフカ、トレツク、スヴィアトゴルスク、テティアニフカ、スハハルカ、ニューヨークのコミュニテを砲撃しました。その結果、4人の民間人が殺され、7人が負傷しました。20の住宅施設が被害を受けました。午前中、スラビャンスク郊外はクラスター爆弾の攻撃を受けました。この地域にはガスの供給がなく、水と電気がないところも多いです。ルハンシク州の80%はロシア軍で支配されていますが、ウクライナ軍は工業地帯をコントロールしています。リシチャンシクで、市立病院が被害を受けました。さらに52の住宅が被害を受けました。予備情報によれば、ヘルソン州の20の居住区画は、ロシアの占領から解放されました。

外交政策。米国國務長官アントニー・J・ブリンケンさんとの共同記者会見でNATO事務局長のイェンス・ストルテンバークさんが、米国がウクライナに先進兵器を提供した後、ロシアが報復する可能性は低いと述べました。NATOとその同盟国は、ウクライナの自己防衛の権利、つまり国連条約に定められている権利を支持しています。また、NATOの拡大は不成功であり、前進する必要があることを再確認しました。

デンマークは、30年間のオプトアウトを廃止し、EUのセキュリティポリシーに参加するための歴史的なレファレンダムに投票しました。この投票により、デンマーク軍はEUの軍事任務に参加できるようになります。30年間、防衛の留保は、デンマークがほとんどのヨーロッパの防衛および安全保障イニシアチブに関与しなかったことを意味しました。賛成票は、EUの共通のセキュリティおよび防衛ポリシーに参加することも意味し、他のセキュリティ関連機関への扉を開きます。たとえば、デンマークは現在、サイバー脅威に取り組むためにヨーロッパの同盟国と協力することができません。

ポーランドは、ウクライナのEUおよびNATOへの加盟への支持を再確認し、今年6月にウクライナがEU加盟の候補者となるよう努めます。政府はまた、防衛協力を強化し、ポーランド-ウクライナ-英国連合を発展させ、ロシアに対する制裁の強化に取り組み、国境を越えた協力を強化することに合意しました。政府は、国境交通と税関管理、協力の合理化に関する協定に署名しました。事業間で、そしてウクライナからポーランドに電力を輸出するためにアイドル状態の電力線を再開することについて。ポーランドはウクライナの穀物の輸出を支援し、ウクライナの経済の中心地になります。ワルシャワは、容量を増やし、インフラストラクチャを改善するためにEUから資金を受け取ります。ウクライナとポーランドは、政府間の協議の結果、共同声明を採択しました。ポーランドのパートナーはまた、戦後のウクライナの再建に参加する準備ができていることを再確認しました。

ノルウェー政府は、負傷した兵士をウクライナからノルウェーに連れて行き、ノルウェーの病院での医療避難と治療を行うことを決定しました。ノルウェーはすでに、ウクライナでの戦争からの民間人のための医療避難計画への最大の貢献者の1人です。EU市民保護メカニズム(UCPM)に基づく国の取り組みの一環として、負傷した兵士をノルウェーに連れてくることも可能になります。これは、以前に合意されたメドワックのプログラムを通じて550人の患者の枠内になります。「ノルウェーは、進行中の紛争から負傷した兵士を医学的に避難させた経験がありません。規則により、負傷した兵士を医療避難プログラムに含めることができるようにする必要があります」と法務大臣および公安大臣のエミリー・エンガー・メールは述べています。

制裁。ロイターは、ハンガリーが水曜日にロシアに対する欧州連合の制裁パッケージの最終決定を延期していると報告し、制裁対象者のリストからロシア正教会総主教キリルの長を削除することを主張した。ハンガリーの需要は驚きでした。EUの外交官は、5月4日に欧州委員会によって提示されたパッケージについて合意に達することを期待していました。EU大使は今週、制裁の法的文書に関する議論を継続します。

食糧安全保障 イタリアは、ウクライナからの穀物輸出のため、黒海の地雷除去を支援することが可能です。イタリア外務大臣のルイジ・ディマイオは、ウクライナからの穀物輸出のための回廊を開くことで国連のリーダーシップを期待しており、地雷除去を支援する準備ができていると述べました。米国はまた、ロシアの穀物と肥料の輸出を促進するため、海運会社と保険会社に「慰め手紙」を与える準備をしているので、ある程度の柔軟性を示しているとガーディアンが報告しています。

エネルギー安全保障 ロシア戦争・ウクライナ戦争は、ウクライナ国内だけでなく、それを越えて不安定さを引き起こしました。世界的電力価格の変動は、化石燃料を段階的に廃止し、脱炭素化を加速する必要性を強調しています。EMBERシンクタンクは、再生可能エネルギーへのエネルギー転換に関する新規レポートを発表しました。なお、EUの27か国のうち17か国が再生可能エネルギーの増加を計画しています。この目的が達成された場合、EU諸国の計画では、2019年の戦略と比較したら2030年の化石燃料の電力が31%少なくなるはずですが。現在、EUの国別戦略は2030年に63%の再生可能エネルギーを計画しています。一方、19の欧州政府は過去2年間で脱炭素化への野心を高め、5か国は暖房と産業用の追加低炭素対策を導入しました。

人権 25人のボランティア運転手がザポリージャからマリウポリに人道援助を提供しようとしたら、ドネツク州の一時的に占領されたオレニフカで止められました。人道援助が拉致され拘束されました。アゾフスタル製鉄所から避難された捕虜の親戚は事件の論評を控えていた。しかし最新の情報によれば、マリウポリ軍人は「DPRのテロ法」で有罪判決を受けようとしています。

最近の世論調査。LGBTQ+に対する態度はウクライナで変化しています。2016年以降、ウクライナのLGBTコミュニティに対して前

向きな姿勢を示している人の数は4倍になりました。回答者の64%は、LGBTの人が他の市民と同じ権利を持つべきであることに同意し、26%は同意しません。LGBTの人々に対して一般的に否定的な態度をとっている人々の間でさえ、42%は彼らがすべての市民と同じ権利を持つべきであることに同意します。また、LGBTQ +コミュニティの代表者は、ウクライナの軍隊の一部です。2021年に、コミュニティの代表者はウクライナの軍隊の別の小隊を形成しました。現在、回答者の66%は、LGBTの人々がロシアの侵略に対する積極的な抵抗の一部であるという事実に対して前向きな姿勢を示しています。学生と生徒、そして軍と警察の将校は、さまざまな職業や職業の中で最も寛容です。

戦争犯罪。[CNNの報告](#)によると、ロシアの兵士がこの地域から追い出されてから1か月以上経った今でも、ウクライナの首都キエフの北にある村の人々は、隣人が浅い墓に埋もれているのを発見していると言います。当局は、300人以上がまだその地域から行方不明になっていると言います。

戦時中のストーリー。戦争の最初の数ヶ月間、リヴィアの演劇女優であるイザベル・メルクロフは仕事をやめ、ボランティアを始め、来たべき難民を助け、海外からの人道的援助を選別しました。1年も経たないうちに、イザベルはドイツとウクライナの劇団による戦争についての劇場ショーで役割を果たしていました。今、彼女はそれを自分で経験しています。彼女が[ストーリー](#)の中でどのようにそれに対処するかを見てください。

#### 読書コーナー

- [Memo to Henry Kissinger: Appeasing Putin means enabling genocide By Stephen Blank | Atlantic Council \(atlanticcouncil.org\)](#)
- [Russia and the Menace of Unreality: How Vladimir Putin is revolutionizing information warfare By Peter Pomerantsev | The Atlantic](#)

#### 総計情報

- 戦争による総被害額が6,000億ドル以上です。200以上の工場は破壊されています。
- [ウクライナ警察長によれば](#)、戦争が始まって以来、243人の子供が殺され、446人以上が負傷しました。139人の子供は行方が不明のままです。
- ウクライナ軍参謀本部は2022年6月2日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約30,700人、戦車1363台、装甲戦闘車両(APV)3,353台、砲兵システム661台、多連装ロケットシステム(MLRS)208台、対空戦システム95台、固定翼航空機210台、ヘリコプター175台、軽装甲車2,325台、ボートおよび軽装ボート13台、運用戦術レベルUAV521台、特殊装備51台、移動式短距離弾道ミサイルシステム120台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [「Hospitallers」という医療大隊](#)を支援してください。「Hospitallers」は2014年からホットスポットで作業している救急医療ボランティア団体です。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- [PayPal](#)経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！